

広島大学附属練習船「豊潮丸」による体験航海 (広大マスタース第 16 回例会) 報告

広島大学マスタース会員 難波平人

概要：広島大学生物生産学部附属練習船「豊潮丸」に乗船し、広島湾東部海域を体験航海した。また、海の透明度測定、採泥、プランクトン採集等を見学し、最新の研究活動や漁業資源の現状を学んだ。

世話係：中川平介・原野 昇・難波平人

日 程：平成 26 年 10 月 20 日 (月)

- 10 時 30 分 呉基地で豊潮丸の概要説明
- 11 時 00 分 呉港出港
- 11 時 20 分 船内ガイダンス
- 11 時 40 分 乗船者全員による防火・防水・避難訓練
- 13 時 00 分 広島湾東部 (江田島東海域) にて海洋観測・船橋説明
- 13 時 50 分 機関室見学
- 14 時 10 分 呉港着

参加者：20 名 (マスタース会員 4 名 ;
マスタース友の会会員 16 名)

船長や乗組員の方々の熱心なご指導のお陰で、日常体験できない海洋観測を見学し、里海の重要性などを学ぶことができました。また、「海上保安大学校」、「音戸大橋 (アーチ橋)」、「海上自衛隊呉基地」の潜水艦、「三ツ子島」の塩の山、「日新製鋼呉工場」などの壮大な景色を海上から眺めるといふ、貴重で楽しい時間を過ごすことができました。

